

2017年 第10回読売新聞社杯 兼 第39回日本リトルシニア野球千葉県大会 要綱

大会進行方法	<p>まず、春季関東大会出場7チーム(佐倉・千葉西・千葉北・香取・千葉緑・八千代中央・千葉市)を除いた23チームと、春季関東大会出場チームから1チーム(以後、Xチームという)の合計24チームが、3チームずつの8組に分かれて4月23日にリーグ戦を行う。Xチームは4月22日までに春季関東大会に敗退したチームの内、予備順位の最下位チームとする。リーグ戦の組分けはXチームがいると仮定し、Xチームは8組とする。但し、1チームも敗退せずXチームが無い場合、8組は2チームのみとなり、4月23日は2チームでWヘッダーを行い、2試合の結果で上位を8組-2位、下位を8組-3位とする。その他の組は、リーグ戦の結果(例えば、1組-1位、3組-2位等)で本戦のトーナメント表の枠番が決まり、4月29日からはトーナメント表に基づき試合を進行する。尚、Xチーム以外の関東大会出場チームは、トーナメント戦から参加するものとし、トーナメント戦の枠番1、8、12、16、19(Xが無い場合のみ)、23、27に入り、関東大会の状況に応じて以下のようにする。</p> <p>(1)関東大会出場7チームは、抽選会で予備順位を決め、以下の様に枠番1、8、12、16、19(Xが無い場合のみ)、23、27及びXチームはリーグ戦8組に入る。</p> <p>(I)トーナメント1回戦の前日までに関東大会に敗退したチーム…まず、敗退したチームの内、予備順位の最下位チームをXチームとしリーグ戦8組に入る。Xチームを除き、①敗退したチームが4チーム以下の場合、その4チームは、予備順位の若番から、1枠と16枠を外した枠番8、12、23、27の若い順に入る。②敗退したチームが5チームの場合、予備順位の最も若番のチームが16枠に入り、その他の4チームは①と同様。③敗退したチームが6チームの場合、予備順位の若番1位のチームが1枠、若番2位のチームが16枠に入り、その他の4チームは①と同様。</p> <p>(II)トーナメント2回戦の前日までに関東大会に勝ち残っているチームは、予備順位の若番から順に1枠、16枠、8枠、12枠、19(Xが無い場合のみ)、23枠、27枠の空いている枠に入る。</p> <p>(2)4月29日以後関東大会と日程が重なった場合…関東大会の日程と調整しながら試合を行うが、登録メンバーの変更を認め、読売杯は予定通り行う。場合によっては関東大会の無い日にWヘッダーを行う。</p>					
出場資格	<p>西千葉ブロック12、東千葉ブロック7、南千葉ブロック11、計30チームに所属する協会登録選手。(休部チーム:銚子) 監督は、試合前に本部へ選手登録書及び投球回数確認シートを提出する。[選手登録証(カード)の提出は不要]</p>					
日程 試合開始時刻	<p>予定日:4月23日(日)、29日(土)、30日(日)、5月3日(水)、4日(木)、6日(土)…6日間 予備日:5月5日(金) 第1試合9:00、第2試合13:00を原則とする。</p>					
審判員	<p>チーム帯同審判員とし、トーナメント戦は2~3名、巴戦及び1日2試合の時は4名とする。但し、決勝戦、3位決定戦は派遣審判員とする。</p>					
試合	<p>関東連盟大会規則による。 コールドゲーム3回終了時13点差を加え、決勝戦にもコールドゲームを適用する。 トーナメント戦は、組合せ表の若番チームが1塁側とする。但し、リーグ戦のベンチは各組対戦表に記載の通りとする。 リーグ戦の順位は、勝数の多い順とする。同数の場合は、順次、得失点差→得点数→抽選、により決定する。</p>					
荒天時の対応	<p>大雨等明らかに無理な場合を除き、天候不良の場合でも第1試合のチームは、基本的にグラウンド運営責任者に連絡することなく試合開始時刻1時間前迄に集合すること。 グラウンド運営責任者は、天候不良の場合、天気予報、グラウンド状態を勘案し櫻井競技部と協議のうえ、極力早く中止又は待機を決定し該当チームに連絡する。 種々の都合により試合時間、グラウンド、審判員の配置等を変更することがある。 グラウンドコンディションが悪い場合、そのグラウンドを使用するチームの選手、関係者は全員協力してグラウンド整備を行うこと。特に、グラウンド整備は、グラウンド提供チームだけが行うことでは無いので、グラウンド提供チームでは無いチームは、率先してグラウンド整備を行うようお願いいたします。</p>					
表彰	<p>優勝・準優勝・第3位</p>					
大会競技委員 (敬称略)	連盟事務局長	三木 慶造	090-4826-4469	支部事務局長	大友 博	090-5444-7980
	支部競技部副部長	櫻井 道徳	090-4667-0983	支部競技部副部長	中島 洋	090-2665-0938
	支部競技部副部長	和田 正典	090-3202-2598	支部競技部副部長	相葉 延市	090-2633-3306
	支部広報部長	後藤 敦	090-5206-1189	支部広報部副部長	椿 和彦	090-4072-0995
	支部審判長	谷口 昌弘	090-3349-7536	支部副審判長・総務部長	柴田 公一	090-4065-7297
	西ブロック審判長	須藤 芳彦	080-9982-9965	東ブロック審判長	富士和 竜一	090-9363-5350
	南ブロック審判長	竹生 宗央	090-5303-8510			
グラウンド 提供チーム 及び グラウンド 運営責任者	チーム名	グラウンド運営責任者	携帯番号	チーム名	グラウンド運営責任者	携帯番号
	佐倉	高橋事務局長	090-4054-4223	八千代中央	小島事務局長	090-3008-9808
	柏	五十嵐事務局長	080-1172-6862	袖ヶ浦	西山事務局長	080-5530-5678
	千葉北	山本事務局長	090-2646-6455	成東スタジアム(九十九)	中島事務局長	090-2665-0938
	成田・ナスパ	加瀬事務局長	080-1096-5460	長柄町営・東金市営(千葉市)	上杉事務局長	090-8016-8539
	木更津	大越事務局長	090-1044-6931	山桑球場(匝瑳)	鈴木事務局長	090-8771-8514
	君津	和田事務局長	090-3202-2598	四街道市営(四街道)	磯野事務局長	090-1605-5546
	茂原・大多喜町B&G海洋センター	篠崎事務局長	090-1503-2698	ZAホールパーク(市原)	椿事務局長	090-4072-0995
	香取	伊能事務局長	090-4058-6717	松戸市営(松戸)	石崎事務局長	090-3501-0365
	我孫子	古谷事務局長	090-2759-5578			
	<p>グラウンド提供チームにやって頂くこと 及び グラウンド運営責任者 この大会は春季関東大会と日程が重なるため、各会場に役員を配置することが出来ません。従ってグラウンド提供チームの事務局長には、グラウンド運営責任者となって頂き、審判責任者と協力して大会運営に当たって頂きます様お願いします。尚、運営に当たっては、連盟規定集大会規定、同細則に従い、不明点等は櫻井競技部と協議の上、進行願います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グラウンド運営責任者は、第1試合開始時刻の1時間30分前に集合し、審判のミーティングに参加し、当日の運営についての打ち合わせを行う ・7時30分から第1試合チームがアップできるように準備する ・グラウンド使用料(2,000円/1チーム1試合)、審判・役員弁当代の徴収、領収書の発行 <p>※審判・役員弁当代の徴収金額=(審判員数+役員数)×700円/試合を行うチーム数 (四捨五入し10円単位まで)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・審判及び役員の弁当手配(1個600円程度) ・試合用ロージンバッグ(無償拋出) ・グラウンド運営責任者は、試合経過を関東連盟のHPに速やかにアップすることで、役員への電話連絡を不要とします。 ・読売への報告書(用紙はHPよりダウンロード)はトーナメント戦の準々決勝から作成するものとし、グラウンド運営責任者は、当日中にメール添付(Excel、PDF、写真、LINEも可)で、櫻井競技部あてに送信して下さい。FAXでも可。(櫻井:E-Mail asami-sm@bc.ij4u.or.jp / FAX 047-485-9701) ・グラウンド地図を用意し、必要なチームにFAXなどで送付する。(電話は原則夜10時までとする) ・結果並びに次戦の予定は、大友事務局長から役員、各チームに配信し、後藤、椿役員によりブロックHPにUPする 					
試合球	<p>各チームは、試合用公認球を試合開始前メンバー表交換時に2球、試合中不足分はその都度拋出する。試合終了後、試合球はグラウンド提供チームのものとする。</p>					